

2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2022年10月21日

上場会社名 東京製鐵株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5423 URL <https://www.tokyosteel.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 西本 利一
 問合せ先責任者（役職名） 取締役常務執行役員（氏名） 奈良 暢明（TEL）03-3501-7721
 四半期報告書提出予定日 2022年11月10日 配当支払開始予定日 2022年11月21日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

（百万円未満切捨て）

1. 2023年3月期第2四半期の業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	178,412	53.7	20,643	87.4	21,497	83.8	18,662	79.0
2022年3月期第2四半期	116,111	72.4	11,014	237.5	11,694	217.9	10,428	213.7
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2023年3月期第2四半期	163.22		—					
2022年3月期第2四半期	87.36		—					

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	251,707	170,782	67.8
2022年3月期	240,325	158,280	65.9

（参考）自己資本 2023年3月期第2四半期 170,782百万円 2022年3月期 158,280百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	10.00	—	15.00	25.00
2023年3月期	—	20.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2023年3月期の業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	375,000	38.4	41,000	29.0	42,000	25.6	32,000	0.2	282.34

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2023年3月期2Q	155,064,249株	2022年3月期	155,064,249株
2023年3月期2Q	41,726,803株	2022年3月期	39,275,086株
2023年3月期2Q	114,338,615株	2022年3月期2Q	119,373,098株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想の内容は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しております。実際の業績は主原料である鉄スクラップ価格、鋼材の市況等により大きく変動する可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料2ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
3. 補足情報	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当7-9月期におきましては、国内の鋼材市況が総じて高値圏で推移するなか、当社の鋼材出荷単価は引き続き11万円を超える高値水準を維持しました。さらに、主原料である鉄スクラップの平均単価が4-6月期を大幅に下回ったことから、利益幅が拡大いたしました。一方で、製品出荷数量が想定に届かなかったことに加え、エネルギーコストの上昇等が業績を圧迫しました。その結果、当第2四半期累計期間の営業利益は20,643百万円、経常利益は21,497百万円、四半期純利益は18,662百万円となり、いずれも想定を下回ったものの、第2四半期累計期間の営業利益と経常利益としては2006年度以来、四半期純利益としては2005年度以来となる高水準の利益を確保することができました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期の資産合計は、前事業年度比で11,382百万円増加し、251,707百万円となっております。負債合計は、前事業年度比で1,119百万円減少し、80,924百万円となっております。

純資産合計は、前事業年度比で12,501百万円増加し、170,782百万円となっております。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通につきましては、民間設備投資の継続的な拡大など、国内の鋼材需要は引き続き堅調に推移することが期待されます。このような状況のもと、当社におきましては、本年末に予定している岡山工場の熱延工場再稼働により、カーボンニュートラル等の需要ニーズに見合う製品の供給を拡大してまいります。また、今後懸念される電力料金や諸資材価格のさらなる上昇に対しては、全社を挙げたコスト削減を一層推進するとともに、高水準の利益幅を維持することで、企業業績の向上に努めてまいります。

以上のような次第から、2022年7月22日公表の通期業績予想について見直しをいたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,644	26,455
電子記録債権	989	1,464
売掛金	29,909	30,114
有価証券	50,000	50,000
商品及び製品	31,055	34,604
原材料及び貯蔵品	15,919	15,382
その他	2,015	942
貸倒引当金	△31	△32
流動資産合計	148,502	158,932
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	6,376	6,336
機械及び装置(純額)	20,895	20,953
土地	33,029	33,029
リース資産(純額)	721	693
建設仮勘定	4,373	5,322
その他(純額)	6,324	6,382
有形固定資産合計	71,720	72,717
無形固定資産		
投資その他の資産		
繰延税金資産	3,240	3,635
その他	16,503	16,099
投資その他の資産合計	19,744	19,734
固定資産合計	91,822	92,774
資産合計	240,325	251,707

(単位:百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	43,613	43,143
電子記録債務	1,652	2,036
1年内返済予定の長期借入金	600	350
リース債務	262	264
未払金	4,537	3,512
未払費用	9,560	13,660
未払法人税等	4,218	2,783
未払消費税等	—	282
賞与引当金	931	967
その他	3,467	1,409
流動負債合計	68,843	68,409
固定負債		
長期借入金	175	—
退職給付引当金	6,516	6,506
リース債務	221	88
その他	6,288	5,920
固定負債合計	13,200	12,515
負債合計	82,044	80,924
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,894	30,894
資本剰余金	28,848	28,855
利益剰余金	124,814	141,740
自己株式	△33,747	△37,053
株主資本合計	150,809	164,437
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7,471	6,345
評価・換算差額等合計	7,471	6,345
純資産合計	158,280	170,782
負債純資産合計	240,325	251,707

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	116,111	178,412
売上原価	96,873	145,667
売上総利益	19,237	32,744
販売費及び一般管理費	8,222	12,101
営業利益	11,014	20,643
営業外収益		
受取利息	9	16
受取配当金	152	252
仕入割引	104	138
為替差益	406	375
受取賃貸料	107	112
雇用調整助成金	6	—
その他	19	7
営業外収益合計	806	903
営業外費用		
支払利息	13	11
租税公課	15	15
災害による損失	41	—
その他	57	22
営業外費用合計	126	49
経常利益	11,694	21,497
特別利益		
固定資産売却益	0	39
特別利益合計	0	39
特別損失		
固定資産除却損	232	323
特別損失合計	232	323
税引前四半期純利益	11,462	21,213
法人税、住民税及び事業税	1,013	2,450
法人税等調整額	20	100
法人税等合計	1,034	2,550
四半期純利益	10,428	18,662

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社は、2022年10月21日開催の取締役会において、自己株式の取得に係る事項について次のとおり決議いたしました。

- | | |
|----------------|--------------------------------|
| ① 自己株式の取得を行う理由 | 機動的な資本政策の遂行のため、自己株式の取得を行うものです。 |
| ② 取得する株式の種類 | 当社普通株式 |
| ③ 取得する株式の総数 | 280万株(上限) |
| ④ 株式の取得価額の総額 | 35億円(上限) |
| ⑤ 取得する期間 | 2022年10月24日から2023年3月31日まで |
| ⑥ 取得方法 | 市場買付 |

3. 補足情報

(比較生産高)

品目	期別	前第2四半期累計期間 2021年4月1日から 2021年9月30日まで	当第2四半期累計期間 2022年4月1日から 2022年9月30日まで
		千トン	千トン
鋼片		1,436	1,694
鋼材		1,310	1,551

(比較販売高)

品種	期別	前第2四半期累計期間 2021年4月1日から 2021年9月30日まで			当第2四半期累計期間 2022年4月1日から 2022年9月30日まで		
		数量	単価	金額	数量	単価	金額
		千トン	千円	百万円	千トン	千円	百万円
鋼材		1,255	89.0	111,699	1,521	115.2	175,256
(うち輸出)		(334)	(92.6)	(30,951)	(281)	(110.4)	(31,075)
その他		70	62.9	4,411	55	56.9	3,155
(うち輸出)		(32)	(89.8)	(2,885)	(-)	(-)	(-)
合計		1,325	87.6	116,111	1,576	113.2	178,412
(うち輸出)		(366)	(92.4)	(33,836)	(281)	(110.4)	(31,075)

(設備投資額等)

項目	期別	前第2四半期累計期間 2021年4月1日から 2021年9月30日まで	当第2四半期累計期間 2022年4月1日から 2022年9月30日まで
減価償却費		23 億円	24 億円
有形固定資産の 設備投資額		75 億円	37 億円